

24年度私立大一般選抜 選抜方式別実施大学数

概要

24年度の大学入学共通テストの試験日(1/13・14)は、
23年度の大学入学共通テストの試験日(1/14・15)と大きな違いはない

年内入試へのシフトの進行と、それに伴う23年度の「3月の入試」の志願者大幅減を考慮して、
24年度は、選抜スケジュールの変更を行った大学も少なくない

「1月の入試」 1/31以前に試験日を設定している一般選抜
(「1/31・2/1・2/2」の試験日自由選択制なども含む)

実施校数 22年度175校 ⇒ 23年度199校 ⇒ 24年度210校(+11校)

実施率 22年度30.0% ⇒ 23年度34.1% ⇒ 24年度36.0%(+1.9%)

医学部のみの実施から全学的な実施に移行した大学や、試験日増の大学もあるので、
「1月の入試」へのシフトは23年度と同様に、着実に継続している状況

実施率が高いのは、南関東(47.4%)・近畿(66.7%)

東京・東海を含めた4地区では、中堅上位～中堅層は「1月の入試」に出願、
「2月上旬の入試」で第一志望に出願、2月中旬には入学校が決定している状況

「1月の入試」「2月上旬の入試」で入学校が決定する受験生の割合が拡大し、
「3月の入試」の志願者数が減少するだけでなく、
「2月中旬～下旬の入試」でも、中堅上位～中堅校は志願者数確保が難しい状況に

実施率が低いのは、北海道(4.2%)・甲信越(4.5%)・九州(12.7%)

これらの地区在住の受験生は、
地元の大規模大学・中規模大学が「1月の入試」を実施していないので、
東京・京阪神の大規模大学の「1月の入試」(地方会場)に出願している状況

「2月の入試」 2/1～2/24に試験日を設定している一般選抜

23年度と実施校数・実施率に大きな変化はないが、

①～③のような変更を行っている大学も少なくない

①23年度まで2月中旬から下旬に実施していた選抜の、試験日の前倒し

②試験日中選択制の拡大、選抜方法の複線化による、合計試験日数の増加

③「英語外部試験」を出願資格とする選抜の新たな実施

「3月の入試」 2/25以降に試験日を設定している一般選抜

実施校数(488校⇒477校)・実施率(83.6%⇒881.8%)ともに23年度を下回る

東京地区の実施率だけが極端に低い状況が継続(59.6%⇒61.1%)

21・22年度のコロナ禍による出願回避と、23年度の「2月の入試」の競争緩和で「3月の入試」に臨む受験生数の割合が大幅に縮小したことを反映

実施校数自体は微減だが、「3月の入試」の実施回数減、募集人員減、試験日の前倒しなど、「3月の入試」の志願者減を考慮した変更を行った大学も少なくない

共テ前期A 大学入学共通テスト実施前に出願締切日を設定
(23年度1/15以前 24年度1/14以前)

実施校数 23年度119校 ⇒ 24年度111校(−8校)

実施率 23年度20.4% ⇒ 24年度19.0%(−1.4%)

東京・南関東の2地区の大学の占有率が大幅に上昇(23年度62.2%⇒24年度67.6%)

24年度からの「共テ前期A」新規実施は5校あるが、

24年度から「共テ前期A」を廃止した13校のうち、3校は1/15または1/16への出願締切日変更

23年度のように、国公立大第一志望の受験生の積極的な出願が継続するかどうかが目点

共テ前期B 大学入学共通テスト実施後に出願締切日を設定し、
合格発表日(個別試験を課す場合は試験日)を2/24以前に設定

実施校数 23年度463校 ⇒ 24年度461校(−2校)

実施率 23年度79.3% ⇒ 24年度79.1%(−0.2%)

「共テ前期A」「共テ後期」からの移行もあるが、実施校数も実施率も23年度を下回る

24年度から共テ利用方式自体を廃止した大学も6校あり、

ここ数年徐々に強まっている受験生の「共テ利用方式離れ」への対応が感じられる

共テ後期 大学入学共通テスト実施後に出願締切日を設定し、
合格発表日(個別試験を課す場合は試験日)を2/25以降に設定

実施校数 22年度486校 ⇒ 23年度485校 ⇒ 24年度478校(−11校)

実施率 22年度83.2% ⇒ 23年度83.0% ⇒ 24年度81.8%(−1.2%)

入試競争の緩和による、23年度の「一般選抜後期」「共テ後期」の大幅減に対応し、実施校数・実施率が23年度を下回っただけでなく、①～③のような動きが生じている

①選抜回数の減少(共テ中期を廃止し、共テ後期のみの実施など)

②出願締切日・合格発表日・手続き締切日の前倒し

③「共テ+面接」「共テ+英外」などの選抜の実施

5つの選抜の中で最も募集人員が少ないので、募集人員の縮小が行いづらい

この選抜を廃止するか、①～③の変更を行う大学は、25年度も少なくないだろう

24年度私立大 「1月の入試」「3月の入試」の実施状況

共通テスト利用方式を除く ()内は23年度

地区	全体数	「1月の入試」				「3月の入試」				
		実施校		実施率		実施校		実施率		
北海道	24	1	(1)	4.2	(4.2)	19	(19)	79.2	(79.2)	
東北	34	5	(5)	14.7	(15.2)	31	(31)	91.2	(93.9)	
北関東	23	7	(7)	30.4	(30.4)	19	(21)	82.6	(91.3)	
南関東	埼玉	25	14	(13)	56.0	(52.0)	25	(25)	100.0	(100.0)
	千葉	26	10	(11)	38.5	(42.3)	23	(24)	88.5	(92.3)
	神奈川	25	12	(13)	48.0	(52.0)	22	(23)	88.0	(92.0)
	地区計	76	36	(37)	47.4	(48.7)	70	(72)	92.1	(94.7)
甲信越	22	1	(0)	4.5	(0.0)	18	(19)	81.8	(86.4)	
東京	113	37	(36)	32.7	(31.6)	69	(68)	61.1	(59.6)	
北陸	12	4	(2)	33.3	(16.7)	10	(11)	83.3	(91.7)	
東海	65	27	(23)	41.5	(35.4)	57	(57)	87.7	(87.7)	
近畿	京都	26	16	(16)	61.5	(61.5)	21	(22)	80.8	(84.6)
	大阪	51	37	(34)	72.5	(68.0)	44	(46)	86.3	(92.0)
	兵庫	28	20	(18)	71.4	(64.3)	25	(28)	89.3	(100.0)
	地区計	117	78	(74)	66.7	(63.2)	101	(106)	86.3	(90.6)
中国	34	5	(6)	14.7	(17.6)	29	(30)	85.3	(88.2)	
四国	8	2	(2)	25.0	(25.0)	6	(7)	75.0	(87.5)	
九州	55	7	(6)	12.7	(11.1)	48	(47)	87.3	(87.0)	
計	583	210	(199)	36.0	(34.1)	477	(488)	81.8	(83.6)	

2023.08.21現在

豊島継男事務所調べ

※「1月の入試」=1/31以前に試験日を設定

(1/30~2/1の試験日自由選択制のような場合を含む)

※「3月の入試」=2/25以降に試験日を設定

※新設の愛知医療学院大・高知健康科学大を除く

**24年度私立大
「共テ前期A」「共テ前期B」の実施状況**

地区	全体数	「共テ前期A」				「共テ前期B」				
		実施校		実施率		実施校		実施率		
北海道	24	1	(1)	4.2	(4.2)	24	(24)	100.0	(100.0)	
東北	34	2	(2)	5.9	(6.1)	30	(28)	88.2	(84.8)	
北関東	23	3	(4)	13.0	(17.4)	20	(17)	87.0	(73.9)	
南関東	埼玉	25	7	(8)	28.0	(32.0)	19	(20)	76.0	(80.0)
	千葉	26	5	(5)	19.2	(19.2)	20	(20)	76.9	(76.9)
	神奈川	25	4	(4)	16.0	(16.0)	17	(19)	68.0	(76.0)
	地区計	76	16	(17)	21.1	(22.4)	56	(59)	73.7	(77.6)
甲信越	22	1	(1)	4.5	(4.5)	19	(20)	86.4	(90.9)	
東京	113	59	(57)	52.2	(50.0)	65	(67)	57.5	(58.8)	
北陸	12	0	(0)	0.0	(0.0)	11	(11)	91.7	(91.7)	
東海	65	4	(5)	6.2	(7.7)	65	(64)	100.0	(88.5)	
近畿	京都	26	5	(8)	19.2	(30.8)	20	(20)	76.9	(76.9)
	大阪	51	11	(12)	21.6	(24.0)	36	(35)	70.6	(70.0)
	兵庫	28	2	(3)	7.1	(10.3)	23	(26)	82.1	(89.7)
	地区計	117	19	(25)	16.2	(21.2)	90	(92)	76.9	(78.0)
中国	34	1	(1)	2.9	(2.9)	25	(26)	73.5	(74.3)	
四国	8	0	(0)	0.0	(0.0)	7	(7)	87.5	(87.5)	
九州	55	5	(6)	9.1	(11.1)	49	(48)	89.1	(88.9)	
計	583	111	(119)	19.0	(20.4)	461	(463)	79.1	(79.3)	

2023.08.21現在

豊島継男事務所調べ

※「共テ前期A」=共通テスト実施前に出願締切日を設定

※「共テ前期B」=共通テスト実施後に出願締切日を設定

※「共テ後期」(=2/25以降に試験日または合格発表日を設定)を含まない

※新設の愛知医療学院大・高知健康科学大を除く

24年度 私立大 地区別 & 選抜方式別大学数

地区	全体数	前期		共テ前期		後期	共テ後期
			1月	A	B		
北海道	24	24	1	1	24	19	23
東北	34	34	5	2	30	31	31
北関東	23	23	7	3	20	19	18
南関東	埼玉	25	14	7	19	25	20
	千葉	26	10	5	20	23	21
	神奈川	25	12	4	17	22	18
	地区計	76	36	16	56	70	59
甲信越	22	22	1	1	19	18	19
東京	113	112	37	59	65	69	77
北陸	12	12	4	0	11	10	11
東海	65	65	27	4	65	57	62
近畿	京都	26	16	5	20	21	23
	大阪	51	37	11	36	44	39
	兵庫	28	20	2	23	25	20
	地区計	117	78	19	90	101	93
中国	34	34	5	1	25	29	28
四国	8	8	2	0	7	6	8
九州	55	54	7	5	49	48	49
計	583	579	210	111	461	477	478

2023.08.21現在

豊島継男事務所調べ

※「1月の入試」は前期の内数

※新設の愛知医療学院大・高知健康科学大を除く